

日本薬学会第137年会併催展示会
日本薬科機器協会 ワークショップ プログラム・受講申込み

3月25日(土)

会場: 仙台国際センター・展示棟

YWS-01 13:30~15:00

コーンズテクノロジー(株)

超音響イメージング技法を用いた培養組織移植後経過の非侵襲観察

超音響計測は生体イメージングに用いられる技法の一つで、非侵襲性・高深度計測性・血管の非標識計測・分子イメージングが可能であるといった特性から、培養組織移植後の血管新生、DDS担体の局在などの経時観察において、PET、MRI、X線CTなどの従来技法の補完することができます。血管新生は創傷治癒や組織融合のプロセスで栄養・酸素を供給する重要な役割を担っていることから、血管新生の非侵襲・経時的な観察によって、再生医療研究の新たな知見が得られることが期待されています。ワークショップでは、超音響計測の基本原理の説明、再生医療研究への応用事例(ヌードマウス耳での血管新生の6日間継続観察)の紹介、ファントム(スケルトンリーフ)を使った微細構造計測のデモンストレーションを実施します。

YWS-02 15:30~16:30

岩手医科大学/三田理化工業(株)

「陰圧トレーナー」を用いたバイアル陰圧操作の教育実習

「陰圧トレーナー」は、注射手技における陰圧状態の感覚を音と表示で練習者が習得しやすいように、がん専門薬剤師が考案した装置です。抜き取りを行いたいバイアル瓶にバイアル内圧力を検出する針を取付けることによりバイアル内の圧力状態を検出し、ブザー音の変化により練習者に陰圧状態を知らせます。ワークショップ参加者には、実際に陰圧トレーナーを用いて、バイアル陰圧操作の実習をしていただきます。また、考案者のがん専門薬剤師との意見交換なども行えます。

3月26日(日)

YWS-03 13:30~15:30

東北大学病院薬剤部/三田理化工業(株)

注射剤調製教育実習システムを用いた薬学生、新人薬剤師への教育

薬学生や新人薬剤師の教育を目的として、従来より臨床現場でお使いいただいている注射剤調製支援システムに教育用の機能を追加しました。本ワークショップでは、実習用動画を確認いただいた後、模擬薬により注射剤調製作業の実例実習を行います。新開発の陰圧操作モニタリングも体験していただくことができます。最初に、システム開発に携わった東北大学病院薬剤部の薬剤師の先生によりシステムの概要説明をしていただきます。次いで、ワークショップ参加者には、教育実習システムを用いて、実際に模擬薬による注射剤調製行っていただきます。また、実習を通じて、発表者との意見交換なども行えます。

YWS-04 15:50~16:30

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科/(株)日本医化器械製作所

「定量的3次元培養コロニーアッセイ」を用いた抗がん剤感受性

コロニー形成アッセイは60年代から「がん化」のin vitroの指標として知られてきました。しかし、多くは他の実験への付加的な扱いにとどまってきました。これまでコロニー形成アッセイに定量性を持たせる為に画像処理を用いる方法で数を数えていましたが、厳密には立体性や大小の評価に問題もあります。一方、3次元培養環境についてはいくつか提供されるようになりましたが、ほとんどが気楽に試すことができない価格となっています。今回、提供する軟寒天コロニーアッセイのキットは材料がそろっており、手元に血清とプレートリーダーがあれば失敗なくアッセイができるものとなっています。本アッセイキットの原型となった初期のデータ等を用いて、その有用性について示すとともに、実験例をご紹介します。また、実験例をご紹介します。

受講申し込み

FAXまたはE-mailでお申し込みください。
FAX番号:03-3407-9557 E-mail:info@nyk.gr.jp

年会の参加登録者が対象です。
事前申し込みの締め切りは 3月21日(月)です。
当日、会場でも受け付けております。
予定された受講者数を超えた場合、受講をお断りする場合がございます。

希望講座名:

(講座番号YWS-〇 複数申込み可)

氏 名:

所 属:

住 所:

連絡先:

E-mail: